

【平成17年度専修学校教育重点支援プラン事業】

事業名	保育の聖徳・卒業生アフターケアと在校生スキルアップの実践プラン		
学校法人名	学校法人 東京聖徳学園		
学校名	聖徳大学幼児教育専門学校		
代表者	川並弘昭	担当者・連絡先	阿部 仁・03-5476-8811

<事業の概要>

保育者に多様なニーズが求められている今日、保育者養成校としてそれらの課題に対応できる保育者の育成を目的とし、保育現場で働く卒業生に対するアフターケアと保育者を目指す在校生のスキルアップのための総合支援教育プログラムの開発に取り組んだ。

卒業生のニーズ把握や保育現場の保育養成校への期待等を調査で明らかにし、それに基づき、在校生や教員による現場支援プログラムの実施や卒業生アフターケアの一環としていくつかの「リカレント教育」を実施した。また、従来から実施している ISO9001、ISO14001 に基づく教育実践プランと「在校生スキルアップのための総合支援教育プログラム」との連携を試みた。

なお、上記の事業内容および成果の詳細については報告書を参照されたい。

<成果>

1. 卒業生ニーズ把握調査の結果分析

- 平成6年度から平成16年度までの卒業生を対象に「卒業生の現状とニーズ把握調査」を実施した。設問項目をキャリアアップ、スキルアップに関する質問（6項目）と支援活動に関する質問（17項目）で構成した。回答を寄せてくれた卒業生は、総じて本養成校の支援活動については現状のところ必要としない傾向が高かったものの、「職場の人間関係のこと」や「保護者との関係」、「個人的な心の悩み」等で学校に相談したいと思っていることが判明した。
- また、平成17年11月から平成18年1月にかけて、計4回9名の卒業生に「聞き取り調査」を実施した。現場で保育者として働いている卒業生の抱えている問題点や具体的に支援してほしい内容等の確認がとれた。

2. 地域ニーズ把握調査の結果分析

- 近隣地域（港区）の17園（保育園、幼稚園）を対象に「現場支援プログラムについて」のアンケート調査を実施した。8園から回答が寄せられ、具体的な支援内容や日程等についての要望が明らかになった。
- 「現場支援プログラムについての広域実態調査」を実施した。関東地域の約4,000園（保育園、幼稚園）を対象に調査を行った結果、674園（回収率17%）から回答が寄せられた。およそ半数の園が養成校からの現場支援を希望するとの回答があった。内容としては、「遊ぼう隊」支援（子どもたちと遊ぶ）や「ミニ劇場隊」支援（学生による人形劇など）の希望が多く見られた。

3. 現場支援と地域支援プログラムの実施結果

- 地域ニーズ把握調査の結果を受けて、具体的な現場支援プログラムを実施した。

11月上旬に学生のボランティアを募集し、11月から3月にかけて、幼稚園（2園）と保育園（2園）で「クリーン隊」（教室や園庭の環境整備）、「教材準備隊」（行事に用いる教材作成）、「ミニ劇場隊」、「遊ぼう隊」の活動を実施した。

4. Web 情報と相談業務の実施結果

- ・ 従来からあった聖徳大学幼児教育専門学校の HP、同窓会（ひじり会）のコーナーに、「卒業生のためのお悩み相談」を開設した。「Q & A」方式で、卒業生から入力された質問に回答する形がとられることになった。これは、「卒業生ニーズ把握調査」の結果、卒業生の間関係や心の悩み等を抱えている現状に対しての支援活動プログラムの一環である。
- ・ また、今回の「専修学校教育重点支援プラン」についても、HP 内に卒業生のための現場支援として、「専任教員による現場支援」、「在校生による現場支援」、「同窓会による支援講座」のコーナーを開設した。

詳細は、<http://www.seitoku.jp>（専門学校・同窓会）を参照されたい。

5. 在校生スキルアップのための総合支援教育プログラム

- ・ 従来からの教育実践プログラムを在校生スキルアップのための実践プランと連携させ、教育効果の充実を図った。以下が、その内容である。
- ・ 平成 17 年 10 月 7 日に三田幼稚園と合同運動会を実施した。（芝公園グラウンド）
- ・ 平成 17 年 10 月 8 日に表現研究発表会を実施した。（松戸校舎）
- ・ 平成 17 年 11 月 3 日に三田幼稚園と共同主催で「にこにこまつり」を実施した。（本校舎）
- ・ 平成 18 年 1 月 22 日にグループ研究発表会を実施した。（本校舎）
- ・ 平成 18 年 2 月 21 日にグループ研究において選出された代表 2 グループが保育士養成協議会関東ブロック学生研究発表会で、研究発表を行った。（アルカディア市ヶ谷）
- ・ 卒業予定者を対象にした総合演習を 2 月 14 日から 3 月 1 日までの期間計 5 回実施した。（本校舎）

6. リカレント教育プログラムの開発と実施内容

- ・ 平成 17 年 8 月 28 日に同窓会（ひじり会）と提携し、「リズム講習会」を開催した。専任講師による指導のもと、本学同窓生を中心に 110 名の参加者で、運動会や表現遊び等で活用することのできる振付やリズム講習を行った。
- ・ 平成 18 年 1 月 22 日に在校生による「グループ研究発表会」が開催された。卒業論文発表会の形式を採用しているが、本学学生、専任教員（聖徳大学・短期大学部・専門学校）非常勤講師、三田幼稚園教諭、八王子中央幼稚園教諭、多摩中央幼稚園教諭、本学卒業生の参加者による研鑽の場として意味を持っている。
- ・ 平成 18 年 2 月 25 日に「パソコン初級講座」を本学情報処理室にて開催した。講師の指導のもと、本学卒業生、教職員がパソコン操作の基本および保育現場で活用できる「おたより」作成の講習を受けた。
- ・ 平成 18 年 3 月 11 日に「ピアノレベルアップ講座」を本学ピアノ教室にて開催した。本学専任教員の指導のもと、本学卒業生、卒業予定者がペダルの効果的活用の講習を受けた。